

×線回折カメラシステム 利用規定

利用規定

- ・ 使用するには、あらかじめ中井研究室の装置担当者から講習を受けたのち、使用許可を得てから使用すること。
- ・ 使用するには、装置予約は、サイボーズ予約システムを利用する。
- ・ 料金は利用日数に対し課すものとする（一日当たり 500 円）。
- ・ 使用後はノートに必要事項を記入しておくこと。
- ・ ×線をオープンスペースで使用するため、使用時は常にフィルムバッジを携帯し、被爆に関しては細心の注意を払うこと。
- ・ **冷却水を必ず流すこと。** また、使用後に×線を落とすのを忘れないこと。
- ・ **×線管球を長期間使用すると内部の冷却水フィルターがつまり、冷却効率管球が悪くなる。** これは、使用時に管球のヘッドをさわって、暖かくなっているかどうかでわかる。もし暖かかったらつまっているので、担当者に言って管球を分解して掃除すること。したがって、管球ヘッドが暖かくなっていないか、常時チェックを怠らないこと。
- ・ 使用後には、試料を付けたまま放置せず、責任持って持ち帰ること。また試料ホルダーは使用後必ず元の場所に戻すこと。
- ・ 備品については自由に使用してよいが、使用後の片付けを徹底し、勝手に持ち出さないこと。
- ・ カメラ、フィルムカセット等は、定期的にアルコールとキムワイプで汚れを落とすこと。プリセクションカメラには、潤滑剤（CRC556）を注入し、回転をスムーズにしておくこと。

- ・ 回折カメラは回転中心とX線が数十ミクロンの精度で一致している必要がある。この交差精度を維持するために、つねに慎重に丁寧に扱うこと。
- ・ ジョイントやフィルターなど小さい備品も多いため、絶対に傷つけたりなくしたりしないこと。
- ・ X線フィルム類は必ず暗室内で扱うこと。また、暗室内にカメラ類を放置しないこと（腐食の原因となる）。
- ・ トラブルが発生した場合には放置せず、対処できない場合はすぐに中井研究室（内線5782）まで報告すること。